

写

令和6年度  
第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目  
実施計画事務事業評価に関する意見書



令和6年8月



杉戸町行政改革推進会議

## — 目 次 —

1	はじめに.....	1
2	第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目実施計画について.....	2
3	外部評価について.....	2
	（1）外部評価事業の選定について.....	2
	（2）事業の評価結果について.....	3
	① 民間活力の導入によるサービスの向上.....	3
	② 町職員の資質・能力の向上.....	6
4	おわりに.....	9
	杉戸町行政改革推進会議委員名簿.....	10

## 1 はじめに

第7次杉戸町行政改革大綱では、今後の少子化対策や高齢者対策など、社会保障関連経費の増大や新たなニーズへの対応を図っていくための基盤として、「効果的・効率的な行政運営の推進」、「健全な財政基盤の確立」、「職員の資質向上・効果的な組織の実現」、「アセットマネジメントの推進」、「情報通信技術（ICT）の活用」を推進項目とし、質の高い行政運営を実現していくため、行政改革を推進している。

しかしながら、人口減少や、少子高齢化の進展に伴う人口構造の変化など、社会の変化が急速に進み、社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化など、早急に解決しなければならない課題も多く残されている。

これらの課題に対し、効果的・効率的な行政運営の推進を図るためには、プロセスや手続きの見直しを行い、収支のバランスを取りながら効果的な施策の実施を図っていくことが求められる。

また、時代に応じたデジタル化やオンラインサービスの充実を図るなど、行政サービスの効率化を進めることで、町民にとってより使いやすく、身近なものにする取り組みが必要となる。

そのため、行政内部の評価に留まることなく、住民の視点で評価を行い、より効果的な事業へとつなげてほしい。

この意見書には、事業の評価結果のほか、各委員の意見が記載されていることから、町長をはじめ、町職員の全員が真摯に受け止め、今後の行財政運営や行政改革に十分に生かしていただくことを期待するものである。

杉戸町行政改革推進会議  
委員長 鈴木 勲

## 2 第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目実施計画について

第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目実施計画では、第6次杉戸町行政改革大綱の行政改革の成果を踏まえ、令和3年度から令和7年度までの5年間において、「効果的・効率的な行政運営の推進」、「健全な財政基盤の確立」、「職員の資質向上・効果的な組織の実現」、「アセットマネジメントの推進」、「情報通信技術（ICT）の活用」を推進項目とし、26の重点改革項目を掲げ、引き続き行政改革を進めている。

令和5年度は、昨年度に実施した事務事業のうちの2事業について、行政改革推進会議による外部評価を行った。

## 3 外部評価について

### (1) 外部評価事業の選定について

外部評価は、第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目実施計画に掲げた26項目の事業において、外部の視点で改革の方向性を議論することが有意義と考えられる以下の項目について、評価を行った。

推進項目	重点改革項目	担当課	頁
1 効果的・効率的な行政運営の推進	2 民間活力の導入によるサービスの向上	総合政策課	3
3 職員の資質向上・効果的な組織の実現	20 町職員の資質・能力の向上	総務課	6

## (2) 事業の評価結果について

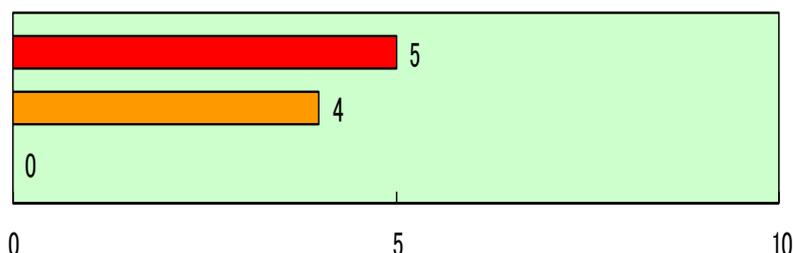
### ① 民間活力の導入によるサービスの向上

推進項目1 効果的・効率的な行政運営の推進						
No	2	重点改革項目	民間活力の導入によるサービスの向上			
担当部署	総合政策課		関係課	教育総務課、市街地整備推進室 子育て支援課		
現状と課題	公共施設の老朽化が進む中、今後は施設の改修・更新費用の増加が見込まれており、従来のような建設投資の手法では町の財政状況を圧迫する可能性があることや、より効果的な施設の管理を行う必要があることなどから、民間事業者等のノウハウを生かした効果的な施設の更新や管理を推進していく必要があります。					
取組内容	PFI/PPP方式での施設の建設や、指定管理者制度の活用など、民間の資金やノウハウを生かし、公共施設の建設・管理コストの縮減や住民サービスの向上を図ります。					
年次計画	項目	R3	R4	R5	R6	R7
	放課後児童クラブ指定管理制度導入（教育総務課）	運用				
	旧杉小跡地活用（市街地整備推進室）	検討	建設等	施設供用開始		
	民間認可保育所の整備（子育て支援課）	検討	建設等	施設供用開始		
目標	官民連携事業数					
	現状(R1)	R3	R4	R5	R6	R7
	4事業	5	7	8	9	9

実績	年度	目標に対する実績	評価	当年度の実績、今後の予定
	R3	5	A	令和3年4月から放課後児童クラブに指定管理者制度が導入された。
	R4	5	C	令和4年度においては、指定管理者の追加や、PFI事業の追加はなかった。今後は、令和6年度より杉戸町コミュニティセンターの指定管理が予定されているが、民間活力の導入による効果の最大限発揮と財政負担のバランスを見極めながら、指定管理者の選定を行っていきたい。
	R5	5	C	指定管理者制度を導入しているアグリパークゆめすぎと（育苗施設含む）及びデイケアかわせみでは、指定期間が令和6年3月31日までのため、指定管理者の更新が行われた。 また、令和6年4月より開所する杉戸町コミュニティセンターにおいて、指定管理制度を導入するため、指定管理者の選定が行われ、令和6年度より管理運営が行われる。
	R6			
	R7			
	総括			

## □ 改革に対する成果

- ①一定の成果が出ていると感じる
- ②今の改革方針を継続していく必要がある
- ③改革方針の見直しや修正が必要である



## □ 委員からの意見

### (1) 上記の理由

#### 【① 改革方針に基づく、一定の成果が出ていると感じる。】

- 指定管理者制度において6件の実績があり、一定の成果が出ていると評価できます。
- 制度の活用が進んでいる点や成果を明らかにできるとよいのではないのでしょうか。
- 導入によって財政的な削減・住民サービスの向上が図られてきていると思います。
- 指定管理者制度の活用により、徐々にではあるが民間活力の導入が進められていると感じました。
- 上手くいっていると思います。子育て支援センターで講話させていただいた際、利用者からの評判も良く、木の香りが乳幼児や母親にリラックス効果を与え、リフレッシュできると感じました。

#### 【② 今の改革方針を継続していく必要がある】

- 民間活力の導入における改革事業の現状は、町民サービス向上のためのノウハウの蓄積中の段階とされます。したがって、改革取組みである官民連携事業の目標は継続して、今後の着実な成果に結びつける必要があります。
- 指定管理者の導入など、積極的に取り組んでいる姿勢が見られます。
- 町内の施設に対し民間事業者を指定管理者として選定し、事業を効率よく進めています。
- 今後も対象範囲を広げていく必要があり、事業数の増加を検討する必要があります。
- 大きな成果が表れていないが、町の財政状況を考えると民間企業を導入せざるを得ないと思います。現状だけでは、判断を下すことが難しいです。

### (2) 現状の課題、問題点、解決策等

- 指定管理者の追加が課題。
- 公共施設の老朽化に対応していくことが必要です。
- 公共施設の老朽化が進む中、指定管理者制度を活用していくべきだと思います。

- 計画の修正は、年度末などに少しであっても見直し、周知させていくのが良いと思います。
- 民間活力の導入が可能と見込まれる事業については、企画・政策の柔軟性をもってリストアップし、効果検討等による採否は、コストパフォーマンスのみにとらわれることなく、町民へのサービス効果を主として総合的見地により改革推進を図るべきです。
- 業務を任せる事業者の選定基準が適切なものとなっているか確認するべきです。
- 3年～5年間の管理運営期間とすることで市場環境にどの程度対応できるのか、コストの削減はできているのか検証するべきです。
- 小学校や中学校の老朽化が気になります。

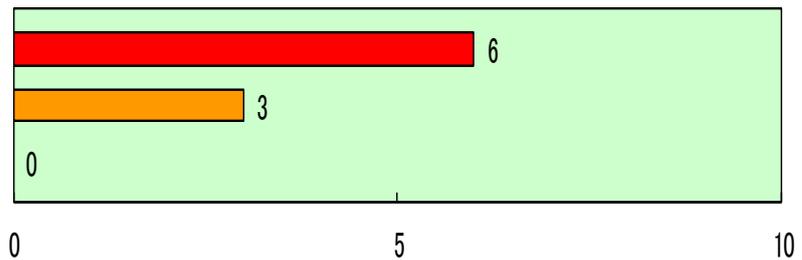
## ② 町職員の資質・能力の向上

推進項目3 職員の資質向上・効果的な組織の実現						
No	20	重点改革項目	町職員の資質・能力の向上			
担当部署	総務課		関係課			
現状と課題	多様化する行政需要に対応し、迅速に対応していくための職員の資質向上が必要です。					
取組内容	行政課題や社会情勢などを的確に捉えた効果的な研修事業を実施し、職員の意識改革や能力の向上を図ります。特に「危機管理」、「SDGs」及び「マネジメント」については重点的な研修項目として位置付けます。					
年次計画	項目	R3	R4	R5	R6	R7
	職員研修の実施と効果の検証	実施・検証				
目標	効果的な研修事業の実施					
	現状(R1)	R3	R4	R5	R6	R7
	—	—	—	—	—	—

実績	年度	目標に対する実績	評価	当年度の実績、今後の予定
	R3	—	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県、宮代町への職員派遣実務研修</li> <li>SDGs研修をはじめとした町主催研修</li> <li>彩の国さいたま人づくり広域連合等主催研修</li> </ul>
	R4	—	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県等への派遣による実務研修</li> <li>カスタマーハラスメント研修をはじめとした町主催研修</li> <li>彩の国さいたま人づくり広域連合等主催研修</li> </ul>
	R5	—	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県等への派遣による実務研修</li> <li>SDGs研修をはじめとした町主催研修</li> <li>彩の国さいたま人づくり広域連合等主催研修</li> </ul>
	R6			
	R7			
	総括			

## □ 改革に対する成果

- ①一定の成果が出ていると感じる
- ②今の改革方針を継続していく必要がある
- ③改革方針の見直しや修正が必要である



## □ 委員からの意見

### (1) 上記の理由

#### 【① 一定の成果が出ていると感じる】

- 一般研修、特別研修、派遣研修、職場研修と研修体系が確立されており、計画的に研修が実施され、一定の成果が出ていると評価できます。
- 研修も体系化され、職員の住民対応も年々向上されていると思います。
- 来庁した町民に対する対応が大きく改革されていると感じています。さらに、研修等による改革を引続きお願いします。
- 計画的に研修が実施できており、参加者のフィードバックをできています。
- 杉戸町人材育成・確保基本方針にある「求められる能力」に対し、体系的・計画的に研修計画を進められています。
- 所定の予算を活用して職員の教育、能力の向上に努めていることが理解出来ました。
- 年々取り組み意識の向上が表面化し、職員も認知し受け入れているように受け止めました。民間企業のサービス向上とは、同調できずとも、町民のための役場作りにも努めていただけると達成感も向上すると思います。

#### 【② 今の改革方針を継続していく必要がある】

- 研修施策による町職員の資質・能力向上の成果は、一見で評価できるものではありませんが、研修体系における実施研修の詳細からみれば、職歴・職階等に応じた研修が用意されており、その方針予定に行政需要に応じた改革推進が想定されています。
- 変動が激しい時代で、求められる事が多様化している中で、職員への能力強化に努力すべきと考えます。
- 職員研修は、継続していくべきと考えます。

### (2) 現状の課題、問題点、解決策等

- 研修の受講者の数を増やしていく必要があると考えます。自己啓発の助成にどこまで総務課でカバーが出来るのかが、今後の課題と考えます。
- パワハラ対策の強化が必要と考えます（現状以上に）。
- 「能力向上」だけでなく「意識改革」も取り組むべき事項として取り上げていると思いますが、ここでいう「意識」は SDGs や女性活躍、ハラスメント対策

などの価値観のアップデートであるように感じました。町職員の「意識」には業務に対するスタンス・マインドもあると考えており、それらが職場研修（個別指導研修、集団指導研修）で向上が図られているのかもしれませんが、その結果が見えませんでした。今後はこの点についても活動を公開していただきたいと思います。

- 研修の成果を何らかの方法で見える化し、アピールできると良いと感じました。
- 職員が資質・能力を備えていても、事故が起きてからでの研修では意味が薄いので、「カスハラ」のように話題になる前の先取した形の研修などのように、研修の実施時期による研修効果を高めることが必要です。
- 研修内容においては、一般・専門性や軽重を含めた継続した計画研修により、職員の意識改革や企画調整能力の向上を図るべきであると考えます。
- 多様化する需要に対応する為には、専門性のある研修に参加することが必要ではないでしょうか。
- 各課でコミュニケーションやミーティングをとることにより、問題点や改善案を確認することができるようになり、職員の意識向上が図れるのではないのでしょうか。

## 4 おわりに

今回、意見書の作成にあたり、委員の持つ豊富な知識や経験を生かし、町の現状や課題についての評価を行えたことは、我々委員にとって貴重な体験となった。

町では、今後も社会保障関連経費の増加とともに、老朽化した公共施設等への対策など、多くの財政支出が見込まれるところであるが、町長をはじめ、職員が一丸となって、更なる改革の推進に取り組んでいただき、財源の確保や適正な事業の実施に努めていただきたい。

結びに、この意見書が今後の行政改革の推進及びより良いまちづくりの一助となれば幸いである。

## 杉戸町行政改革推進会議委員名簿

1号委員（知識及び経験を有する者）4名

（敬称略）

No	氏名	備考
1	鈴木 勲	委員長
2	佐藤 敏行	副委員長
3	広田 健司	
4	飯田 貴美子	

2号委員（町内各種団体を代表する者）3名

No	氏名	備考
5	高野 清美	
6	伊藤 美佐子	
7	佐瀬 力	

3号委員（杉戸町在住又は在勤の者）2名（公募）

No	氏名	備考
8	黒岩 政夫	
9	吉倉 信広	

